

つるい
10 2014

社協だより



「つるいふるさとまつり2014」（9月23日開催）に鶴居村社会福祉協議会・鶴居村共同募金委員会・鶴居村赤十字奉仕団・鶴居村ボランティア連絡協議会がそれぞれ参加をしました。

主な内容

- ◆ 赤い羽根共同募金運動開始…………… 1
- ◆ つるいふるさとまつり2014への参加…………… 3
- ◆ 緊急医療情報キット配布事業 ほか…………… 5
- ◆ 森のたね活動紹介…………… 6

この「社協だより」は赤い羽根共同募金配分金の一部を受けて発行しています

赤い羽根共同募金運動が始まりました



厚生労働省の告示に基づき10月1日から赤い羽根共同募金運動が全国一斉に始まりました。平成26年度の鶴居村での募金目標額は690,000円に設定をして運動を展開していきます。皆様のご協力をお願いいたします。

赤い羽根共同募金運動鶴居村の目標額 690,000円

戸別募金（1戸700円を目安として）	532,000円
その他募金（広報活動・設置募金箱等）	158,000円

使途計画合計 690,000円

事業費助成金（鶴居村の福祉事業に使われます）	470,000円
全道広域使途計画分担金（北海道全域で使われます）	113,000円
鶴居村共募事務経費（募金運動推進に必要な経費）	83,000円
釧路地方共同募金委員会事業分担金	5,000円
釧路地方共募事務経費分担金	19,000円

～募金活動はなぜ必要？～

赤い羽根共同募金と歳末たすけあい運動は募金の目標額をたて募金活動を行っていきます。

共同募金は、むやみに多額の募金を集めるのではなく、必要な金額をあらかじめ設定し、決めておいた使い道のために活用させていただきます。共同募金の一部は、鶴居村の福祉のために活用されます。お年寄りのための福祉、障がい者のための福祉、子どもたちのための福祉など、鶴居村に住む皆様がより良い生活が出来るように活用されますので皆様のご協力をよろしくお願い致します。

赤い羽根共同募金について詳しく知りたい方は鶴居村社会福祉協議会内
鶴居村共同募金委員会（0154-64-3033）までご連絡ください。



今年度は募金バッジが2パターン！！

平成26年度バージョン
北海道限定！！
赤い羽根 募金バッジ

「支えあうココロ、未来へ」
プロジェクト

北海道限定 【初音ミク】 募金バッジ

シマエナガ

1個
500円



1個
500円



今年度は、募金バッジが2パターンあり、好きな方を購入していただけます。どちらも北海道限定のかわいい募金バッジですが、今年度作成された「初音ミク」バージョンは世界的にも有名なキャラクターが使われているバッジですので、興味がある方もいるのではないのでしょうか？「初音ミク」バージョンは個数に限りがありますので、興味がある方は、是非社会福祉協議会までお越しください。



赤い羽根サポーター宣言！！



1枚
100円

今年度も日本ハムファイターズが、赤い羽根グッズに登場しました！栗山監督・稲葉選手・中田選手を含む5種類のステッカーがあります。是非、日本ハムファイターズを応援しながら赤い羽根共同募金のことも応援とご協力をお願いします！



「つるいふるさとまつり2014」に参加！

9月23日に開催された「つるいふるさとまつり2014」に社会福祉協議会が事務局を担っているボランティア連絡協議会、鶴居村赤十字奉仕団、鶴居村共同募金委員会がそれぞれ周知活動や募金活動を行いました。3団体合わせて24名の方に協力をしていただきました。



鶴居村共同募金委員会では、赤い羽根募金の周知に加え、日ハムグッズを使った募金活動、災害義援金の募集、さらにモンキーターゲットによるゲーム大会などで賑わっていました。



鶴居村赤十字奉仕団では、非常炊き出し用訓練の一環としてイモ団子汁の無料配布を行いました。また、アンリーストラップを使った募金活動などを行いました。



鶴居村ボランティア連絡協議会では、わたあめの販売やヨーヨー釣り、フリーマーケットを行いました。これらの売上金は、福島県の被災地の方へ送られる手編みソックスの糸代や送料として使わせていただきます。

ボランティア活動支援事業 助成が決定されました。



平成26年度ボランティア活動支援事業助成金が、「鶴居村ボランティア連絡協議会」と回収ボランティア「げんき会」に助成されることに決定しました。

鶴居村ボランティア連絡協議会では、今まで施設の夏祭りへの参加やつるいふるさとまつりへの参加、被災地に送る手編みの会など様々な活動を行ってきました。回収ボランティア「げんき会」は、毎週金曜日に旧開発建設部跡で空き缶やペットボトルなどを回収・洗浄してお金に換金し、そのお金を使って車イスを社会福祉協議会などに寄付する活動を行ってきました。



これらの助成金を活用して、鶴居村ボランティア連絡協議会では「被災地に送る手編みの会」で作成したソックスを実際に被災地に送る活動などを進めていく予定です。

又、回収ボランティア「げんき会」では、空き缶やペットボトルを回収するための必要経費などに活用し、今後とも継続して活動を続けていく予定です。

自分も空き缶の洗浄なら協力してくださるとい方や、自分も地域のために何かをしたい、家にばかり居るので外に出てほかの人と関わる機会が欲しいなどボランティアを始める理由は様々です。この機会にボランティアに参加してみたいと思った方は、是非社会福祉協議会までご連絡ください。

緊急医療情報キット配布事業について

社会福祉協議会では、今年度中に65歳以上の独居高齢者・高齢者夫婦世帯に「緊急医療情報キット」の配布を予定しています。緊急医療情報キットとは、かかりつけ医や緊急連絡先を記入した用紙を専用の容器に入れて冷蔵庫に保管しておくものです。万が一何かあった場合に救急隊員がシートの情報を活用しての迅速な対応が期待できます。



北海道社会福祉大会表彰者について

9月4日に札幌で開催されました、第64回北海道社会福祉大会において、鶴居村から2名が表彰されました。



北海道社会福祉協議会会長表彰 民生委員・児童委員 秋里秀子さん

北海道社会福祉協議会会長表彰 民生委員・児童委員 佐藤イサ子さん

鶴居村心配ごと相談所「相談サロン」について

鶴居村心配ごと相談所「相談サロン」は広く村民の皆様の日常生活のあらゆる相談に応じ、適切な助言、相談活動を行って地域福祉の増進を図ることを目的として開設されています。現在、「相談サロン」として開設をしておりますので、気軽にご利用ください。

- ・ 10月20日（月）
- ・ 11月17日（月）
- ・ 12月15日（月）
- ・ 1月19日（月）
- ・ 2月16日（月）
- ・ 3月16日（月）

鶴居村総合センター小会議室 午前10時～12時 午後1時～3時

鶴居村ボランティア団体 「森のたね」活動紹介

毎月最終日曜日に、支雪裡の平田牧場さんにお邪魔して、子どもたちの森の遊び場を開催しています。

村内はもちろん釧路や別海から、1歳から中学生まで40名以上の親子が参加。毎回、自然の中でおもいっきり五感を使って、のびのびと遊んでいます。

これまで青空の下でのヨガや山菜クッキング、焚火でのパン作り、魚釣り、ストーンペインティングなどを行ってきました。風や火や土、雪…季節のうつろいを感じながら癒される時を過ごしませんか？



参加費：大人 400円
子ども3歳以上
300円

(保険代、材料費込)

毎月第3月曜日参加締切。

お問い合わせは

森のたね代表 大沼
090-5957-5850 まで

社協からのお知らせ

社協10月～12月の予定	
10月	
1日(水)	赤い羽根共同募金運動開始
5日(日)	赤い羽根共同募金街頭募金活動
16日(木)～17日(金)	鶴老連生きがい研修旅行
20日(月)	相談サロン
26日(日)	つるい市場
30日(木)～31日(金)	釧路市・釧路地区連合遺族会合同研修会
11月	
7日(金)	全道市町村老人クラブ連合会会長・事務局長会議（札幌）
17日(月)	相談サロン
26日(水)	全道市町村社協事務局長連絡会議（札幌）
27日(木)	法人役員研修B
下旬	ふれあい昼食会（独居高齢者対象）
下旬	鶴居村遺族会交流会
12月	
1日(月)	歳末たすけあい運動開始
11日(木)	釧路地区社協会長・事務局長会議
15日(月)	相談サロン
18日(木)	釧老連第2回役員会
30日(火)	年越しほのぼのサービス

～ご寄付・ご協力ありがとうございます～

7月～9月の間お休みをしていた「被災地に送る手編みの会」は10月からも社協隣の小会議室で第1・第3木曜日に活動を行っていく予定です。お茶をしながら賑やかに作業していますので、是非1度参加してみてください。また、手編みの会の活動がお休みだった期間中でもご自宅で靴下を作成し寄付して下さった皆様ありがとうございました。

尚、「手編みの会には出られないが、自宅でなら作成出来るので手編みの会に協力しても良い」という方が居ましたら、毛糸は社協まで取りに来ていただければお渡しすることが出来ます。

詳しくは社会福祉協議会迄ご連絡下さい。

